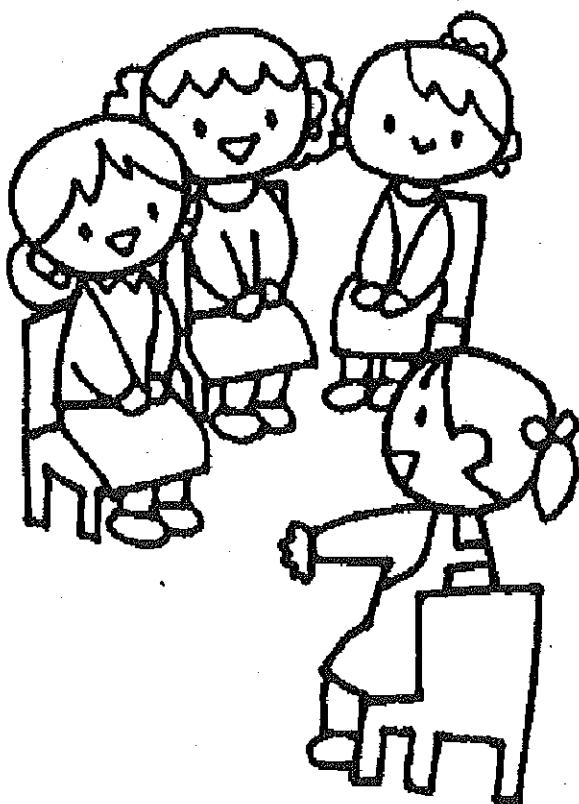


平成30年度  
鋸田市家庭教育学級  
活動事例集



鋸田市教育委員会生涯学習課

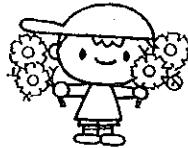


# もくじ

## 鉢田市家庭教育学級學習主題一覧

旭幼稚園家庭教育学級	1
鉢田北幼稚園家庭教育学級	3
鉢田幼稚園家庭教育学級	5
つばさ幼稚園家庭教育学級	7
旭東小学校家庭教育学級	9
旭南小学校家庭教育学級	11
旭西小学校家庭教育学級	13
旭北小学校家庭教育学級	15
鉢田北小学校家庭教育学級	17
当間小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-④）	19
野友小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-④）	21
串挽小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-④）	23
鉢田小学校家庭教育学級	25
諏訪小学校家庭教育学級	27
新宮小学校家庭教育学級	29
大竹小学校家庭教育学級	31
上島東小学校家庭教育学級	33
上島西小学校家庭教育学級	35
白鳥東小学校家庭教育学級	37
白鳥西小学校家庭教育学級	39
旭中学校家庭教育学級	41
鉢田北中学校家庭教育学級	43
鉢田南中学校家庭教育学級	45
大洋中学校家庭教育学級	47

資料「平成30年度家庭教育学級長・担当教諭一覧」



## 平成30年度 家庭教育学級學習主題一覧

学 級 名	学 習 主 題
旭幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育の在り方
鉢田北幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
鉢田幼稚園家庭教育学級	親子の絆を深め、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方
つばさ幼稚園家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かな子どもを育む家庭教育を目指して
旭東小学校家庭教育学級	親子ふれあいを通して、心豊かな子どもを育む家庭教育の在り方
旭南小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
旭西小学校家庭教育学級	親子のふれ合いを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育学級
旭北小学校家庭教育学級	親子で学び絆を深め、人と人とのコミュニケーションを育む
鉢田北小学校家庭教育学級	健全な心と思いやりを育み、未来へ向かって明るく楽しく子育て 自分育て
当間小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(1)NK 「親学のすすめ～愛(1)から始まる 家庭教育の充実を！」
野友小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(1)NK 「親学のすすめ～愛(1)から始まる 家庭教育の充実を！」
串挽小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(1)NK 「親学のすすめ～愛(1)から始まる 家庭教育の充実を！」
鉢田小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通して、望ましい家庭づくりを目指す
諏訪小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方
新宮小学校家庭教育学級	親子のふれ合いを大切にし、心豊かでたくましい子どもの成長を願って
大竹小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通し、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方
上島東小学校家庭教育学級	心豊かでたくましい子どもを育てる家庭教育の在り方
上島西小学校家庭教育学級	心身ともに健全で、豊かな心を育む家庭教育を目指す
白鳥東小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、学級生同士の親睦を深め、豊かな心を育む家庭学級の在り方
白鳥西小学校家庭教育学級	親子の絆を深め、豊かな心を育む家庭教育学級を目指す
旭中学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方
鉢田北中学校家庭教育学級	心豊かで健康な子どもを育む家庭教育の在り方
鉢田南中学校家庭教育学級	豊かな心と体を育む家庭教育の在り方
大洋中学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方

**学級名** 旭幼稚園家庭教育学級  
**学習主題** 親子のふれあいを通して、豊かな心を育てる家庭教育の在り方  
**学級生** 男 1名・女 22名 計23名  
**対象学年** 4歳児

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/11 (金)	開級式	年間事業案について 講話「家庭教育学級について」	0.5	園長
2	6/17 (日)	親子ふれあい活動	ふれあい遊び	1.0	職員
3	6/21 (木)	子育てについて	グループワーク	2.0	
4	11/15 (木)	食生活について	さつまいもを使った 親子クッキング	3.0	市栄養士 佐伯朋美先生
5	1/18 (金)	おなか元気教室	「早寝・早起き・朝ごはん +うんち」	1.5	水戸ヤクルト 田口まみ先生
6	2/7 (木)	閉級式	事業報告 講話	0.5	園長
7	6月～2月 (毎月2回)	読み聞かせ活動	絵本・紙芝居などの読み聞かせ	0.5	学級生 にじいろの さかなの会

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) グループワーク

- 「子育てについて話そう」というテーマのもと、他の園の学級生と交流しながらグループワークを行いました。日頃の悩みや疑問などを話し合い、共感したり、一緒に考えたりして有意義な時間となりました。

##### 学級生の感想

- ・あまり話したことのない人と話せたのが良かったです。
- ・困っているのは自分だけではないとわかり、安心できました。
- ・テーマが大きかったので、もう少し絞ってあると話しやすいように思いました。



## (2) 親子クッキング

- 〈メニュー〉さつま芋ご飯・鶏の照り焼き・野菜たっぷり味噌汁・スイートポテトラテ
- 市保健センターより佐伯栄養士を講師に迎え、親子で調理実習を行いました。自分達で収穫した芋を用いて他の親子と交流を図りながら、楽しく調理・会食できました。

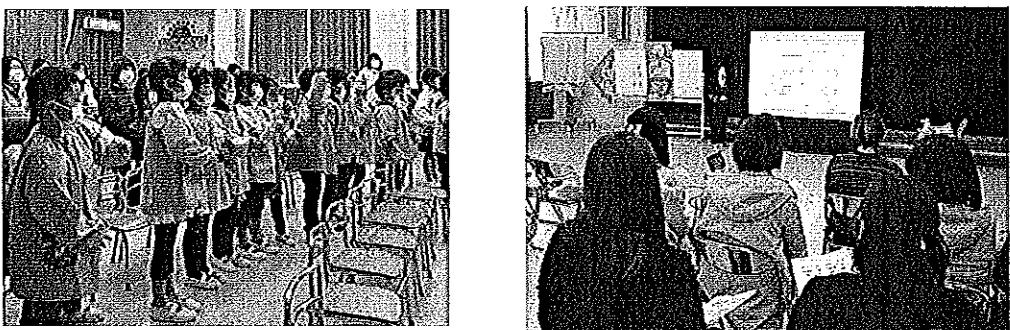


### 学級生の感想

- ・普段なかなか一緒に料理する機会がないのでよい経験となりました。
- ・思った以上に手伝いができることがわかり、家でももっといろいろな手伝いをさせてみようと思いました。

## (3) おなか元気教室

- 水戸ヤクルトより管理栄養士の田口まみさんを講師にお招きし、出前授業「おなか元気教室」を実施しました。  
前半は、園児も一緒にお腹の健康に大切な8つの約束を確認しました。ダンスやお話を見て楽しみながら、お腹の健康について学ぶことができました。後半は、学級生を対象に「大切な生活習慣のリズム」についての講話を聞きました。



### 学級生の感想

- ・風邪をひきやすいので、善い菌を増やせるようにしたいと思います。
- ・善い菌を増やすための生活習慣を実践してみることにします。
- ・入園直後の1学期に実施すると、生活習慣の見直しに役立つように思いました。

## 3. 平成30年度の活動反省

- 様々な活動を通して、子供や学級生同士で話す機会が増えました。また、他の親子の様子を見ることで、子供への接し方の参考になったという意見が多くありました。
- 講師を招いて話を聞いたことで、知らなかった知識を身に付けることができたのが良かったです。

## 4. 今後の課題・要望等

- 今後も親子で一緒に活動できる内容が良いという意見が多く、特に「親子クッキング」は、続けてほしいという学級生が多かったです。学んだことを各家庭で生かしやすい内容や活動を取り入れていくことが大切だと思いました。

学級名 鮎田北幼稚園家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方  
 学級生 保護者 67名  
 対象学年 3・4・5歳児

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/12(金)	開級式	家庭教育学級について	0.5	学級長
2	6/21(木)	コンサート、 グループワーク	音楽鑑賞、グループワーク	1.5	うたうたい りりい
3	6/23(土)	親子のふれあい	ふれあい遊び、ゲーム等	3.0	担任
4	7/10(火)	子どもの歯の健康 (3歳児親子)	正しい歯の磨き方	1.0	保健師、 歯科衛生士
5	12/6(木)	楽しくふれあい	音楽鑑賞とリズム遊び	1.0	うたぴあ
6	1/18(金)	講演会	子育てについての講話、 グループワーク	1.0	生涯学習課 近藤由美先生
7		手の洗い方 (4・5歳児親子)	食育指導	1.0	栄養士、 保健師
8		閉級式	平成30年度活動報告	0.5	学級長
9	2/1(金) 2/8(金) 2/15(金)	親子のふれあい、 子どもの食事と栄養	親子で給食	3.0	担任

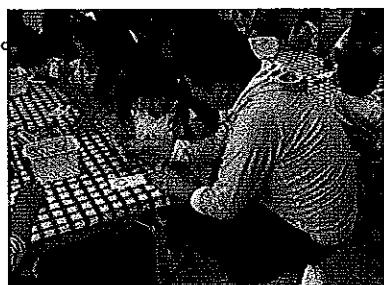
## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子のふれあい 6月23日(土)

お父さんを中心とした親子ふれあいデーで、手作りのおもちゃ作り、おんぶや抱っこ等をしてもらうふれあい遊び、動物のパネルを探して幼稚園内を探検する親子わくわくラリー（シールラリー）を親子で楽しみました。

#### 〈学級生の感想〉

- 普段は仕事に追われて子どもと遊ぶ時間を作るのが難しい中、一緒にふれあい遊びを楽しむことができました。幼稚園での親子でのふれあいは、子どもたちにも良い刺激になったと思います。

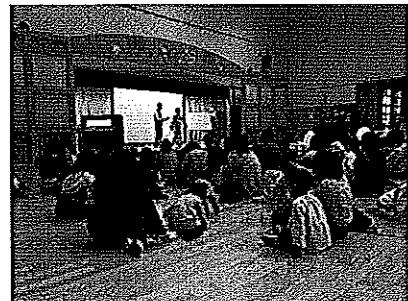


## (2) 楽しくふれあい（音楽鑑賞とリズム遊び） 12月6日（木）

うたびあさんをお招きして、親子で音楽鑑賞とリズム遊びを楽しみました。知っている歌と一緒に口ずさんだり、音楽に合わせて体を動かしたりして笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

### 〈学級生の感想〉

- ・子どもとふれあい、歌い、踊り、とても楽しかったです。このような機会をもっと増やしてほしいと思いました。
- ・子どもだけではなく、親も楽しめました。素敵な歌とピアノの演奏に感動しました。



## (3) 子育てについて（講話、グループワーク） 1月18日（金）

生涯学習課の近藤由美先生に、子育てや言葉の力について講演をしていただきました。グループに分かれて普段の生活で使っている言葉を振り返り、言葉の力や気付いたことを話し合いました。

### 〈学級生の感想〉

- ・普段話したことのない方から意見を聞くことができて良かったです。みんな同じような悩みがあるということがわかり、自分だけではないと安心しました。
- ・褒めることの大切さを改めて感じました。子どもも一人の人間として接していくかなければと思いました。



## 3. 平成30年度の活動反省

家事や仕事、家庭では兄弟がいることもあり、子どもと一対一の時間をゆっくり取ることが難しいとの声があり、親子でのふれあいを多く取り入れた活動を計画・実施してきました。また、幼稚園での行事と家庭教育学級の活動を同日に行うなど、できるだけたくさんの中学生が参加できるようにしました。短時間の中でも参加者が増えたことで学級生間のつながりや、親子の絆を深めることができたように思います。

## 4. 今後の課題・要望等

共働きの家庭が増えていく中で、活動内容や日程の組み方を工夫するなど、より多くの学級生が無理なく参加できるような場を設けられるようにしていきたいと思います。「もっと子どもとふれあいたかった」「機会を増やしてほしい」という声もあったため、学級生の関心を捉えて活動内容を検討していきたいと思います。

学級名 錐田幼稚園 家庭教育学級  
 学習主題 親子の絆を深め、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方  
 学級生 男 1名 女 33人 計 34名  
 対象学年 4・5歳児

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6月26日 (火)	開級式 家庭教育学級への理解	家庭教育学級について	0.5	山口 俊夫 園長先生
2	7月12日 (木)	子どもの健康に配慮したおやつ作り(5歳児)	親子クッキング	2.0	錐田市保健センター栄養士 関谷 京子 先生
3	10月18日 (木)	ヤクルト出前教室	講話「おなか元気教室」	1.0	水戸ヤクルト販売株式会社 柳橋 祥子 先生
4	11月26日 (月)	子どもの健康に配慮したおやつ作り(4歳児)	親子クッキング	2.0	錐田市保健センター栄養士 関谷 京子 先生
		子育て講話	グループワーク(サロン型) 「子どもへの言葉かけ」	0.5	教育委員会生涯学習課 近藤 由美 先生
5	1月17日 (木)	親子で親しむ日本の伝統的な遊び体験	親子凧作り教室	1.5	おもしろ理科先生 飛田 隆久 先生
6	1月21日 (月)	親子手洗い指導と食事のマナー	健康教室(手洗い指導)	1.0	錐田市保健センター栄養士 関谷 京子 先生
7	2月26日 (火)	閉級式	平成30年度事業報告 講 話	0.5	山口 俊夫 園長先生

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子クッキング

保健センター栄養士の関谷京子先生を講師に迎え、4歳児・5歳児の学年ごとに「子どもの健康に配慮したおやつ作り」をテーマに親子で楽しく作りました。

<4歳児>じゃがもち、フルーツ白玉

<5歳児>フルーツサンド、手作りスポーツドリンク



#### [感想]

- 家庭では、一緒に料理をすることがあまりないので、良い機会になりました。
- お友達と一緒に楽しく作ることができてよかったです。

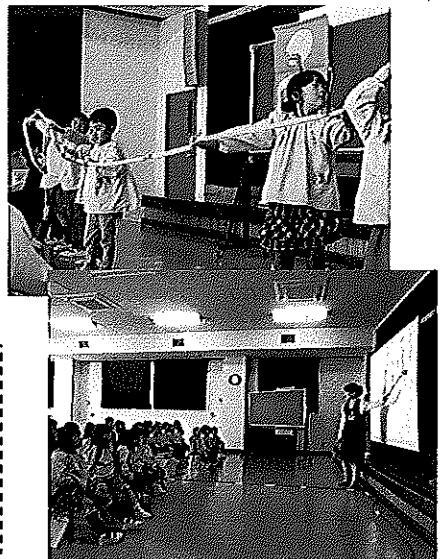


## (2) 講話「おなか元気教室」

講師に水戸ヤクルト管理栄養士の柳橋祥子先生をお招きして「早寝・早起き・朝ごはん+毎朝うんちで病気予防！」をテーマに話ををしていただきました。模型を使って、良いうんちのチェックの仕方や実際の腸の長さを知るなど、おなかの仕組みや健康の大切さについて、わかりやすくお話しいただき、楽しく学ぶことができました。

### [感想]

- ・子ども達がとても楽しそうだったし、大人も楽しめました。
- ・こうした話を聞くチャンスがないので、とてもためになりました。

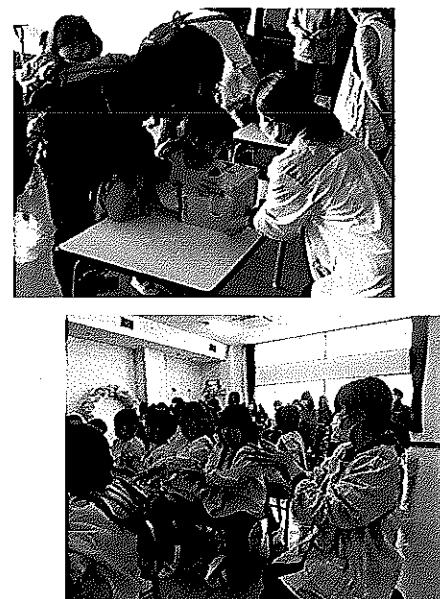


## (3) 健康教室（手洗い指導）

講師に保健センター栄養士の関谷京子先生をお招きして、「上手な手の洗い方」について教えていただきました。手にブラックライトで光る薬品を塗ってから手洗いをすると、洗い残した部分が光って見ることができ、見た後に正しい洗い方を教えていただくことで、正しい手の洗い方を親子で楽しく学ぶことができました。

### [感想]

- ・しっかり洗ったつもりでも、汚れが残っていることにビックリしました。
- ・手洗い教室のおかげで、家でもしっかり洗ってくれるようになりました。



## 3. 平成30年度の活動反省

今年は「親子の絆を深め、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方」をテーマに活動してきました。親子クッキング、凧作り教室では物を作る共同作業で親子の絆を深め、また、ヤクルト教室、子育て講話、手洗い教室では心と体を豊かにすることについて学ぶことができました。そして学級生同士での交流もできたと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

仕事をしている学級生も増えてきている中で、参加しやすいような日程の組み方など、楽しく無理なく参加できるように工夫していけたらと思います。また、今回の活動を今後の子育てに活かしていきたいと思います。

学級名 つばさ幼稚園 家庭教育学級  
 學習主題 親子の絆を深め、心豊かな子どもを育む家庭教育を目指して  
 学級生 48名  
 対象学年 4・5歳児

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/15	家庭教育学級開級式・交通安全教室	交通安全指導	2.0	鉢田警察署
2	6/16	親子ふれあいデー	親子でHIPHOP	1.5	根本駿介先生 根本智恵先生
3	7/12	グループワーク 講話	子どもへの言葉がけ等	1.0	近藤由美先生
4	7/25	夕涼み会	お神輿・きもだめし・ゲーム等、花火	3.0	鉢田市お囃子の会・PTA各委員会・園職員
5	10/2	親子給食（年少） コサージュ作り	会食・食育学習 コサージュ作り（卒園児祝い用）	1.0	市栄養士 学級生
6	11/6	親子製作（年長）	光のオブジェ作り	2.0	角田恒巳先生 (おもしろ理科先生)
7	2/21	家庭教育学級閉級式 親子コンサート	親子でコンサート 閉級式	3.0	トリオ・コレント
8	6月～2月 (毎月1回)	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居等の読み聞かせ	3.5	学級生 (ボランティア)

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 親子ふれあいデー「親子でHIPHOP」

講師に根本駿介先生、智恵先生ご夫妻をお招きして、親子で楽しめるHIPHOPを教えていただきました。覚えやすいリズムでダンスの楽しさを感じながら活動に参加することができました。終わるころには、軽快な音楽に合わせてワンフレーズを覚えて踊ることができ、笑顔でいっぱいの活動になりました。

### 〈学級生の感想〉

- ・親子で HIPHOP は、よほど楽しかったようで、子どもは今でも踊りを覚えていて、時々踊っています。
  - ・父親が普段はなかなか行事に参加できませんでしたが、ダンスだと父親も参加しやすくて、良かったです。

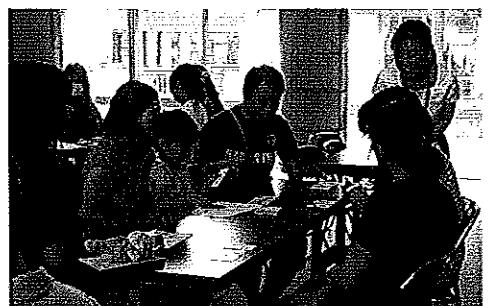


## (2) グループワーク・講話

講師に社会教育主事の近藤由美先生をお迎えして、子どもへのより良い言葉掛け等を教えていただいた後、『いばらきっこかるた』を使って、子どものしつけについて学んだり、子育てについて振り返ったりしました。

### 〈学級牛の感想〉

- ・いろいろな環境や家族構成の人たちの意見が聞けて、解決できなくても共感してもらえるだけで気持ちが楽になりました。
  - ・いつもは子どもの手助けをしがちだったので、見守って成長するのも大事なんだなと思いました。



### (3) 親子コンサート

『トリオ・コレンテ』の方を講師にお迎えして、ピアノやバイオリンの演奏を聞いたり、園児や保護者も一緒に参加したりして、楽しい時間を親子で過ごすことができました。

### 〈学級生の感想〉

- ・演奏を聴いているだけでなく、一緒に体を動かしたり、合奏できたりして良かった。
  - ・全員参加で楽しかったです。特にバイオリンは最高でした。癒されました。



### 3 平成30年度の活動反省

活動に参加することで、日々の子育てを見直すいい機会となりました。また、子どもと一緒に参加したり、触れ合ったりする活動も多く、家庭でも話のきっかけが増えたり、親子の絆を深めたりすることができたと思います。

#### 4. 今後の課題・要望等

これからもより良い家庭教育のために、学級生の課題や関心等を捉え、学級生同士で悩みを相談し合ったり、学び合ったりできる場づくりを目指していきたいと思います。

**学級名** 旭東小学校家庭教育学級  
**学習主題** 親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育む家庭教育の在り方  
**学級生** 32名  
**対象学年** 2学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/21 (土)	開級式 家庭教育の事業計画	グループワーク(サロン型) 講話「家庭教育学級について」	1.0	校長
2	7/12 (木)	親子料理教室	ほうれん草入り蒸しパン 人参が入った白玉フルーツポンチ	2.0	旭保健センター 栄養士
3	11/1 (木)	親子レクレーション	ドッジボール しっぽ取りゲーム じゃんけん列車	1.0	
4	11/1 (木)	心と体の健康	親子ヨガ 講話「呼吸と心と体」	1.0	講師 浅野かおり先生
5	11/1 (木)	親子のふれあい	親子給食	1.0	
6	2/21 (金)	閉級式	一年間ふり返り	0.5	
7	5月～ 11月	読み聞かせの推進	絵本などの読み聞かせ	1.0	学級生

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子料理教室

旭保健センターより栄養士さんをお招きし鉢田の野菜を使ったおやつ作りを実施しました。野菜が苦手な子でも食べやすい、ほうれん草、ベーコンチーズを使った蒸しパン、人参を使った白玉フルーツポンチ作りに挑戦しました。子供たちも喜んで調理に参加し、学級生同士の会話も弾み、楽しいおやつ作りになりました。調理の最後には、炭酸水とラムネを使った「噴水フルーツポンチ」のサプライズがありました。



## (2) 親子レクレーション

体育館の全面を使い、親子一緒にじゃんけん列車、しっぽ取り、ドッジボールを行いました。子供たちの笑顔と元気いっぱいの歓声で、心も体もぽかぽか温まることができました。普段忙しく、子供と触れ合う時間を大切にできないこともあります、レクレーションを通して大変充実した時間を過ごすことができました。

## (3) 講話「呼吸と心と体」

浅野先生をお招きして「親子ヨガ」を行いました。クイズ形式でポーズをまねしたり、親子で手をつないでポーズしたり、みんなで体をほぐしながら親子で楽しい時間を過ごせました。木のポーズからみんなで手をつなぎ巨木になりました。普段意識しない呼吸の大切さを学び、親の表情もやわらぎ、心も体もほぐれました。



## (4) 親子給食

子供たちの当番活動や配膳、給食を食べているときの様子を見ることができ、成長を感じることができました。食事のバランスの良さも参考になりました。

### 3. 平成30年度の活動反省

今年度は「親子のふれあいを通して心豊かな子どもを育む家庭教育の在り方」というテーマに沿って活動を開始しました。親子活動については、親子で一つの活動に取り込むことで親子のふれあいの大切さや楽しさ、普段家庭では見られない子供の姿を発見することができました。

### 4. 今後の課題・要望等

今年度、様々な活動をしましたが、親として学習しなければならないことがまだまだあるような気がします。それを皆で話し合い、学習し続ける事を今後の課題としたいと思います。

学級名 旭南小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方  
 学級生 26名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/21 (土)	開級式	家庭教育学級の意義について	0.5	担当教諭
2	6/29 (金)	親子のふれあいを 深めよう	あさひサンサン音頭練習 ひっくり返しゲーム しっぽ取りゲーム	1.5	地域の方 学級長、担当 教諭
		学級生間の交流を 図り、つながろう	グループワーク（サロン型） 子供との関わり方や様について	1.0	経営インストラクター 安のり子先生
3	10/11 (木)	親子のふれあい親 子健康教室	親子給食 講話・演習 親子健康教室	3.0	栄養士、保健 師、歯科衛生士
4	12/13 (木)	親子のふれあいを 深めよう	おもしろ理科先生講座 「アトムからスライムのかがく」	1.5	石 孝弘先生
5	2/22 (金)	閉級式	1年間のふりかえり	0.5	担当教諭

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子レクリエーション、子育てサロン

あさひサンサン音頭の練習の後、ひっくり返しゲーム、しっぽ取りゲームを行いました。紅白対抗、親VS子と、対戦方法を工夫し盛り上りました。その後、午後の授業参観までを利用し、お弁当を食べながら子育てサロンの時間を設けました。進行役として親業インストラクターの安のり子先生に来ていただきました。「どんなときに怒りたくなるか」付箋紙に書き出し、考えを整理しながら話し合いました。日々の悩みを話し合える貴重な時間となりました。

【感想】あさひサンサン音頭を教えてくださった石田さんがとても上手でした。レクリエーションを通して親同士や子供たちと触れ合うことができ楽しい時間になりました。安先生のお話はとても興味深く、話が聞けてよかったです。昼をまたいで開催だったので長時間でしたが、その分親睦が深りました。



## (2) 親子給食、親子健康教室

親子給食では、配膳やそれぞれの係を一生懸命にしている子供の姿や給食を食べる様子を見ることができました。その後歯科衛生士さん、保健師さん、栄養士をお迎えし、栄養素の話、正しい歯の磨き方や手洗いの仕方を教わりました。染め出しで磨き残しを確認したりブラックライトで手に付着した汚れを確認しながら、汚れを落とすための洗い方を実際に体験しました。健康に大切な基本の勉強に、親子で取り組みました。

【感想】給食をきちんと食べているのか気になっていたので、実際に様子を見ることがでてよかったです。先生からも普段の様子を聞く貴重な機会でした。健康教室は、幼稚園や保育園でも行っていたようですが、親子で一緒に取り組めて再確認できたことがよかったです。家でご飯を食べるとときに、「今日は何色が足りないかな?」と話し、好き嫌いなく食べるように促していきます。歯磨きや手洗いでは、磨き残しや洗い残しが目に見えてびっくりしました。



## (3) おもしろ理科先生講座「アトムからスライムのかがく」

おもしろ理科先生の石先生をお招きして「アトムからスライムのかがく」というテーマで取り組みました。アトム=原子、人間の頭の大きさを地球くらいの大きさにしたら、見えてくる世界がある…想像をかき立てられようなお話の後、材料を混ぜていくとスライムができ、そこからさらにスーパーボールが! 不思議でおもしろい体験をしました。

【感想】少し難しい内容もありましたが、子供たちはスライム作りに興味津々でとても良かったです。固まっていく様子に驚いたり感触を楽しんだりと親子で体験できてよかったです。子供たちが考えていることや想像していることなどいろいろなことを間近で見ることができました。子供はスライムが大好きで、帰ってからも感触を楽しんでいました。家でも作ってみたいです。



## 3 平成30年度の活動反省

毎回学級生全員参加の下、活動をすることができました。回を重ねるごとに、親子のふれあいはもちろんのこと保護者間の交流も深まりを感じました。今後も保護者同士が協力して子供たちの成長を見守っていきたいと思います。

## 4 今後の課題・要望等

「参加してよかったです」と思えるような活動になるよう、悩みを共有し、これからも学び合える場を作っていくことが大切だと思います。

学級名 旭西小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して心豊かな子どもを育てる家庭教育学級  
 学級生 22名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/15	開級式 栄養教諭と連携した食育指導 保健センターと連携した歯磨き教室	講話「家庭教育学級について」 「親子栄養教室」 「親子歯磨き教室」	3.0	校長 旭中栄養教諭新堀先生 保健センター
2	11/22	家庭教育について	講話「まず大人が元気になろう」	1.0	養護教諭
3	12/7	親子ふれあい制作活動	親子工作教室 「クリスマスリース作り」	2.0	担当教諭
4	2/22	親子ふれあいレクレーション 閉級式	「笑いヨガ」 「1年間の振り返り」	2.0	講師 平沼京子先生 担当教諭

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 栄養教諭・保健センターと連携した食育指導・歯磨き指導

食育指導では、旭中学校の栄養教諭の新堀先生を講師にお迎えし、親子栄養教室を行いました。体に必要な栄養素や野菜についてお話をいただきました。野菜嫌いの子も、少しずつでも食べられるようになってくれればという感想がありました。歯磨き指導では、実際に子どもの歯を磨きながら、染め出しなどを行いました。磨き残しのあるところなどを具体的にご指導いただきました。

#### 〈感想〉

- ・磨いたつもりでも磨き残しがあることを染め出して確認できました。
- ・今回磨き残したところを重点的に磨いていきたいです。



## (2) 親子ふれあい制作活動「クリスマスリース作り」

クリスマスにちなみ、親子でリース作りを行いました。学級生と児童がグループになり、親子で協力してリースを作りました。グループで和気あいあいと話しながら楽しい時間を過ごしました。最後に、できあがったリースを持って親子で写真を撮り、よい記念になりました。

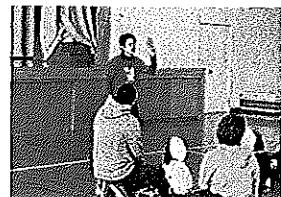
### 〈感想〉

- ・普段あまり話したことのないお母さんと話すことができてよかったです。
- ・とても楽しくリース作りができました。  
早速飾りたいです。



## (3) 親子ふれあいレクレーション「笑いヨガ」

講師に元旭西小学校長の平沼京子先生をお迎えし、「笑いヨガ」ということで親子でたくさん体を動かしました。体を動かすことだけでなく、笑うことの大切さを教えていただくと共に、親子のスキンシップを図ることもできました。大きな声で子どもの名前を呼んでだっこをしたり、おんぶをして体育館を回ったりと、子どもの重さを感じながら成長を確認することができました。



### 〈感想〉

- ・久しぶりに体を動かしたり大きな声で笑ったりしたので、気持ちがすっきりしました。
- ・とても楽しかったです。チラシのパズルは家でもやってみたいです。

## 3. 平成30年度の活動反省

- ・学級生の皆さんの協力のおかげで、充実した家庭教育学級の活動を行うことができました。
- ・親子活動においては、親子で1つの活動を行うことによって親子のふれあいの大切さや楽しさを感じ、普段の家庭生活では見られない子ども達の姿を見ることができました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度は、親子のふれあいの活動を中心に進めてきましたが、子育ての悩みなどについて自由に話し合える場を設け、さらに学級生同士のつながりが深くなつていけたらと思います。

学級名 旭北小学校家庭教育学級

学習主題 親子で学び絆を深め、人と人とのコミュニケーションを育む

学級生 10名

対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/29 (金)	開級式 家庭教育学級の あり方	家庭教育学級について	0.5	校長 学級長
2	6/29 (金)	親子のふれあい 親子で食生活を 見直す	親子給食 栄養指導 『食事の大切さ・野菜クイズ・朝食の大切さ』	2	担当教諭 栄養教諭 新堀良子氏
3	11/30 (金)	安全教室	子どもを護る護身術 『ママがやらねば誰がや る』	2	護身術広め隊 指導者 小林やよい氏
4	11/30 (金)	学級生同士の親 睦	子育て相談（サロン型） ※昼食を持参しての グループワーク	1	
5	2/22 (金)	親子のふれあい 閉級式	1年間の思い出アルバム 作り 活動の振り返り	1.5	学級長 担当教諭

## 2. 特色のある活動事例

### （1）親子給食・栄養指導『食事の大切さ・野菜クイズ・朝食の大切さ』

子どもと親が向かい合せに座り、親子や学級生同士で会話を楽しみながらおいしく給食を食べることができました。子どもたちの食欲を見て驚き、子ども同士の楽しい会話を聞いて、毎日の学校生活が充実していることを実感しました。



栄養指導では、講師に栄養教諭の新堀良子先生を迎えて、親子で食事の大切さについて学びました。野菜クイズや紙芝居に、子どもたちも興味津々でした。改めて、食育の大切さを感じる時間となりました。

感想☆サバの南蛮漬けは、我が家で出ないメニューなので食べられるのかしら…と見ていました。完食はできませんでしたが、家庭でも出ないメニューも頑張って食べている様子が見られて良かったです。

☆栄養指導の野菜クイズでは、子どもたちが積極的に手を挙げて、「当たった！」と声をあげて喜んでいる姿にお家の方々の笑いも起こり、楽しく親子で参加することができました。

## (2) 安全教室『子どもを護る護身術』

護身術広め隊指導者小林やよい先生を講師に迎え、防犯についての講話や護身法の実技指導をして頂きました。講話の中で、「自分の声が、自身を護る最大の武器である」ということを知り、普段から防犯意識をもつことの大切さに気付く機会となりました。



感想☆大きな声を出すことがとても重要で、体の回転を使い逃げることも勉強になりました。母として子どもをしっかりと守りたいし、強くなりたいと思いました。

☆護身術は難しいことではなく、子どもと一緒に話していくながらいざというときに活用できるといいなと思いました。

## (3) 親子のふれあい『1年間の思い出アルバム作り』

入学してからの1年間を親子で振り返りながら、アルバム作りをしました。子どもの成長を感じる貴重な時間となりました。楽しく和やかな雰囲気で活動することができました。



感想☆子どもと会話をしながら一緒にアルバムを作ることができて、とても楽しかったです。

## 3. 平成30年度の活動反省

家庭教育学級を通して、学級生間の親睦を深めることができ、有意義な時間を過ごすことができました。これからも、学級生同士で協力していきたいと考えています。そして、子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと思います。

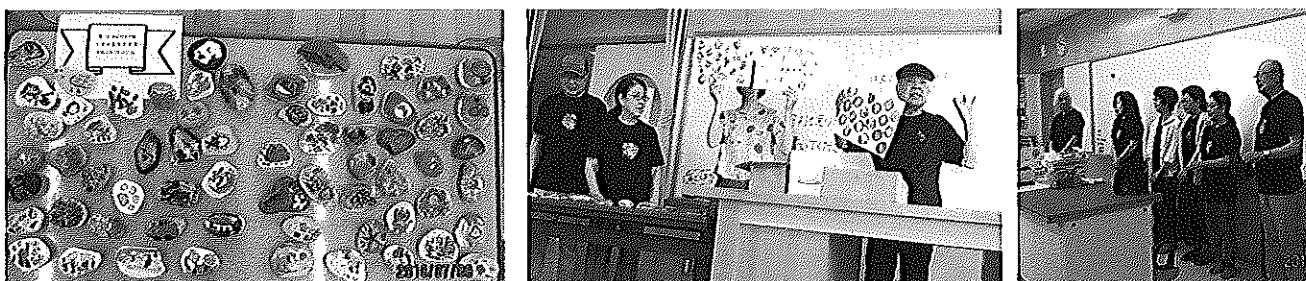
## 4. 今後の課題・要望等

今年度は、仕事を持つ学級生が多かったので、少ない回数の中でも内容が充実したものとなるように計画を立て、授業参観日に合わせて家庭教育学級を実施してきました。今後も、親子の絆・学級生間の親睦を深めていきたいです。

学級名 鮎田北小学校家庭教育学級  
 学習主題 健全な心と思いやりを育み、未来へ向かって明るく楽しく子育て自分育て  
 学級生 男 3名 女 64名 計 67名  
 対象学年 第1学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	7月3日(火)	開級式	家庭教育学級について	0.5	学級長
2	7月3日(火)	親子手作り教室	『石絵体験教室』	2.0	講師中村先生
3	7月3日(火)	学級生同士の親睦	子育て相談(サロン型) グループワーク	1.0	社会教育主事 近藤由美氏
4	7月29日(日)	親子手作り教室	『陶芸教室』	2.0	とっぷさんて大洋 講師清水先生
5	10月12日(金)	子どもの健全な成長	親子給食 講話『おなか元気教室』	2.0	水戸ヤクルト販売(株)
6	2月16日(土)	閉級式 1年間の振り返り	グループワーク(サロン型) 1年間の振り返り	0.5	学級長及び 学級委員



### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 親子手作り教室「石絵体験教室」

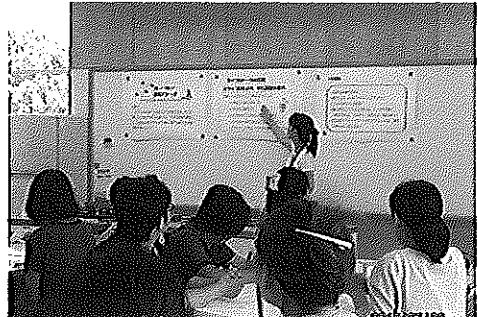
うまかっぺフェスタにも、出展されている先生の外7名の助手の皆さんと、限られた時間で、1家族2個のオジナルストーアートが誕生しました。事前に描きたい「風景・動物・植物・キャラクターなど、自由に考えて」と、宿題が出されました。当日廊下に、先生の作品がたくさん飾られ、初心者でもイメージしやすいご配慮がありました。持ち物に「絵の具」があり、パレットは、牛乳パックで代用する案を紹介頂き、親子で手軽に体験出来ました。

### 学級生の感想

- ・普段子どもと何かを作る事がなかなか出来ないので、いい体験になりました。
- ・親の方が夢中になってしまい、楽しい時間を過ごせました。
- ・またひとつ宝物が増えました。など

### (2) グループワーク（サロン型）

近藤由美先生をお迎えし、子育て相談を行いました。「同じ時代に、子育て中の仲間を増やして欲しい。」横のつながりの大切さから、グループ分けも斬新でした。案の定、初めてお話する学級生も多く、皆、緊張していると、先生お手製サイコロで場が和みました。学級生同士の同じ悩みの、



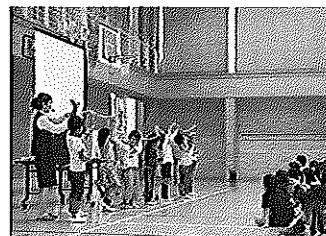
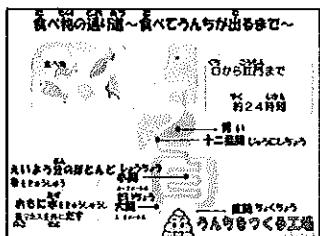
うなずきや、笑い声など響き、どのグループも有意義な時間を過ごしていました。

### 学級生の感想

- ・サイコロトークのお陰で、きっかけがないとお話できない方とお話出来てよかったです。
- ・友達の親御さんの様々な意見を聞く事が出来、心強く思いました。など

### (3) ヤクルト出前授業「おなか元気教室」

正しい食習慣・生活習慣を身につけることが、健康のために、とても大切なことと、食べ物の栄養を吸収する腸の大切さなど分かりやすく、親子で楽しく学習できました。



### 3. 平成30年度の活動反省

統合して3回目の活動は、昨年の課題を踏まえ、自宅だけでは経験出来ない陶芸にもチャレンジしました。【モノを創造する楽しさ】ただの土から自分の手でカタチを作り、土の触感や独特の匂いで、リラックスして 皆、没頭していたのが印象的でした。出来上がった作品を生活の中で使う楽しみもあり、とても満足度の高い学習内容になったと思います。サロン型のグループワークは、学級生の方々に、非常に好評をいただきました。

### 4. 今後の課題・要望等

学級生が集まりやすい日時を考え、コンパクトに納めましたが、未就学児同伴のご家庭もあり、負担が大きく大変そうでした。制作中心の活動で、完成品の管理は、人数が多く難しいところではありました。もっと工夫をして、交流の機会を増やし、みんなで子育ての悩みなどを共有し合える学級づくりを目指していきたいと思います。

学級名 当間小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-④）  
 学習主題 当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(I)NK  
「親学のすすめ～愛(I)から始まる 家庭教育の充実を！」  
 学級生 51名（三校合同 101人）  
 対象学年 全学年

### 1 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/29（金）	【串挽小主催】 ・親子の関係づくり	・講話・情報交換 「～どならない子育てをしてみませんか～」	2.0
2	9/29（土） 10/6（土）	【当間小主催】 ・食育のすすめ	・講話・演習 「かんたん！楽しい！親子で手作りおやつ」	2.5
3	10/25（金）	【南中学校区小学校合同開催】 ・音育のすすめ	・講話・情報交換 「統合まで、あと半年！ 保護者同士の交流を！！」 ～ミニコンサート・情報交換会～	2.0
4	10/27（土）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「当間ふれあいまつり」	2.0
5	1/18（金）	【野友小主催】 ・親業を学ぶ	・講話・情報交換 「統合まであとわずか！我が子をサポートするための心得」	2.0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

### 2 特色のある活動事例

#### （1）親子体験活動 実習・試食（情報交換）「かんたん！楽しい！親子で手作りおやつ」

教育委員会主催として、鉢田市健康福祉部健康増進課、管理栄養士の関谷様を講師に迎え、鉢田の食材を使ったおやつ作りを実施しました。始めに関屋先生から市販のお菓子に含まれている塩分や油の量について講義があり、その後親子でおやつ作りに挑戦しました。

メニューは、鉢田市産のじゃがいもと人参を使った「じゃがもち」と「キャロットマフィン」。関谷先生や市の生活改善推進委員の方に教わりながら作りました。

今回は9月、10月の土曜日を活用し、参加しやすい日時を選択制で行うこととしました。親子での活動だったので、楽しく活動ができた一時でした。





←茨城新聞掲載記事（2018年10月10日）

### <学級生の感想より>

- 親子で一緒にお菓子作りは、とても楽しかったです。子どももきらいな人参とじゃがいもをウソのように「おいしい」と言って食べてくれました。
- ふだん手の込んだお菓子をなどを作ることがあまりないので勉強になりました。
- おやつの大切さを勉強になり、子どもたちもお菓子を食べるときに食べ過ぎに気をつけたり、成分表示を確認したりするようになればよいと思いました。

### (2) 体験活動「当間ふれあいまつり」



今年のふれあいまつりは当間小として最後のふれあいまつりとなります。お手玉やあやとり、けん玉などの昔の遊びを地域の方に教わりながら楽しく遊びました。また、地区ごとにもちつきを体験して、おいしいおもちをたくさん食べました。思い出に残る楽しい1日となりました。

### <学級生の感想>

- 家では見られない我が子の生き生きとした活動を見ることができました。
- 昔の遊びやもちつきなど、今は家庭であまりやらなくなつたものを体験でき、なつかしく楽しい1日でした。

### 3 平成30年度の活動反省

- 本年度で4年目となる当間・野友・串挽の3校合同家庭教育学級も各校の閉校により、今年で最後となりました。4年間の活動を通して、子育てについて学び、学級生同士で悩みを共有し、親子で楽しみ、交流の輪を広げることができました。多くの学級生のみなさんのご協力で充実した活動ができました。

### 4 今後の課題・要望等

- 学級生のみなさんもお忙しいので、なかなか参加者が増えないのが課題です。
- 来年度は鉢田南中学校区の7つの小学校が統合して、鉢田南小が誕生します。子どもたちも親も大きく環境が変わることになるので、家庭教育学級を通して、交流の輪を広げていきたいです。

学級名 野友小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級-④）

学習主題 当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(I)NK

「親学のすすめ～愛(I)から始まる 家庭教育の充実を！」

学級生 32名（3校合同 101名）

対象学年 全学年

## 1. 平成30年度学習概要

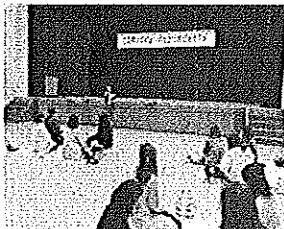
回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/14（土）	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式、講話 「愛(I)から始まる 家庭教育の充実を！」	1. 0
2	6/29（金）	【串挽小主催】 ・親子の関係づくり	・講話・情報交換 「～どならない子育てをしてみませんか～」	2. 0
3	6月～7月	【単独開催】 ・親子のふれあい	・読み聞かせ活動	2. 5
4	9/29（土） 10/6（土）	【当間小主催】 ・食育のすすめ	・講話・演習 「かんたん！楽しい！親子で手作りおやつ」	2. 5
5	10/25（金）	【南中学校区小学校 合同開催】 ・音育のすすめ	・講話・情報交換 「統合まで、あと半年！ 保護者同士の交流を！！」 ～ミニコンサート・情報交換会～	2. 0
6	11/10（土）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「野友ふれあいフェスティバル」	2. 0
7	1/18（金）	【野友小主催】 ・親業を学ぶ	・講話・情報交換 「統合まであとわずか！ 我が子をサポートするための心得」	2. 0
8	2/27（水）	【単独開催】 ・子育てに思う ・読み聞かせ講座	・閉講式・情報交換 ・読み聞かせ講座 「子育てを生き甲斐に！」	1. 0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

## 2. 特色のある活動事例

### （1）ミニコンサート・情報交換「統合まで、あと半年！ 保護者同士の交流を！！」

来年度4月から統合する鉢田南中学校区の7つの小学校が合同で開催しました。前半は「音楽を通して、楽しい子育てを応援する」をモットーに活動されているトリオ・コレント様によるミニコンサートでリラックスし、後半は鉢田市の社会教育主事の近藤先生にファシリテーターをしていただき、情報交換会を行いました。



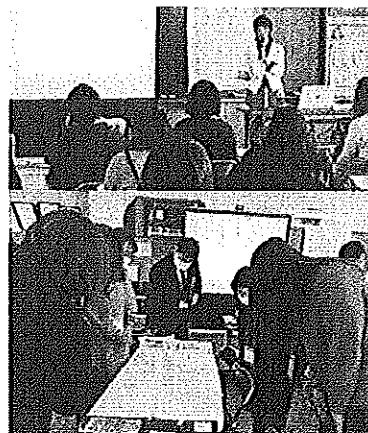
### <学級生の感想より>

- 仕事や子育ての忙しさに追われて、なかなか音楽を聞く機会がなかったので、とても癒やされました。
- 他の学校のお母さんと話す機会があつてよかったです。同じ1年生のお母さんと顔見知りになることができて、参加してよかったです。

### (2) 講話・情報交換「我が子をサポートするための心得」

4年に渡った三校合同家庭教育学級の最後の講座として、昨年度の講座でもお世話になった親業訓練インストラクターの安のり子先生をお招きし、「親業」の講座を実施しました。

先生はご自身の子育ての体験談も交えながら、具体的で分かりやすいお話しをしてくださいました。学級生はワークショップを通して子育ての悩みや不安を共有し、我が子をサポートするための心得について考えました。



### <学級生の感想より>

- 子どもの気持ちに寄り添って話を聞いてあげることが大切だと感じました。
- 「質問は会話を聞いてあげるのではない。」という言葉に「ハッ」としました。
- これからは、問題を解決するために、子ども自身の「考える力」を伸ばしてあげられるように話を聞いてあげたいと思いました。

### (3) 保護者による読み聞かせ

- 毎年、1・2年の学級生（保護者）が1・2年の児童を対象に読み聞かせを実施しています。
- 今年も学級生は、児童の興味のある本を選定し、緊張しながらも一生懸命読み聞かせを行いました。
- 閉講式の日に読み聞かせ講座を開き、代表の学級生が本年度の読み聞かせの反省や読み聞かせをするときのコツについて話しました。



## 3. 平成30年度の活動反省

- ※ 当間・野友・串挽小学校による合同家庭教育学級も4年目を迎え、保護者同士の繋がりや講座運営に対しても、担当の先生方の支援をいただきながら、とてもスムーズに運営することができました。また、本年度は鉢田南中学校区の7校合同による家庭教育学級講座を行うことができ、交流の輪をさらに広げることができました。
- ※ それぞれの講座において、グループワーク（話し合い活動）等を取り入れることで、他校の保護者にも顔見知りが増え、困ったときに相談し合える関係の下地づくりができたことは大変有意義であったと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

- 鉢田南中学校区の7校の小学校が統合して平成31年4月から開校する鉢田南小学校では、児童数も800近くになり、家庭数も500を超えます。家庭教育学級を通して、保護者同士が交流し、連携していくようにしていきたいです。

学級名 串挽小学校家庭教育学級(3校合同家庭教育学級-④)  
 学習主題 当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Th(I)NK  
「親学のすすめ～愛(I)から始まる 家庭教育の充実を！」  
 学級生 18名(三校合同 101名)  
 対象学年 1学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/14 (土)	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式、講話 「愛(I)から始まる 家庭教育の充実を」	1. 0
2	6/29 (金)	【串挽小主催】 ・親子の関係づくり	・講話・情報交換 「～どならない子育てをしてみませんか～」	2. 0
3	9/16 (日)	【単独開催】 ・運動会	・親子競技	2. 5
4	9/29 (土) 10/6 (土)	【当間小主催】 ・食育のすすめ	・講話・演習 「かんたん！楽しい！親子で手作りおやつ」	2. 5
5	10/25 (金)	【南中学校区小学校合同開催】 ・音育のすすめ	・講話・情報交換 「統合まであと半年！保護者同士の交流を！！」 ～ミニコンサート・情報交換会～	2. 0
6	11/2 (土)	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「串挽まつり」	2. 0
7	1/18 (金)	【野友小主催】 ・親業を学ぶ	・講話・情報交換 「統合まであとわずか！我が子をサポートするための心得」	2. 0
8	3/2 (土)	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換・読み聞かせ講座 「子育てを生き甲斐に！」	1. 0

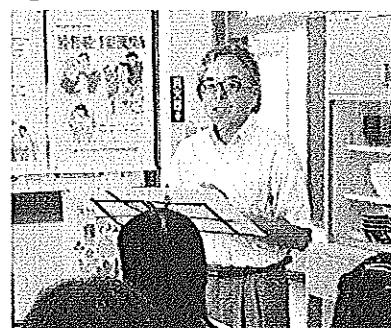
※ゴシック体：合同家庭教育学級

### 2. 特色のある活動事例

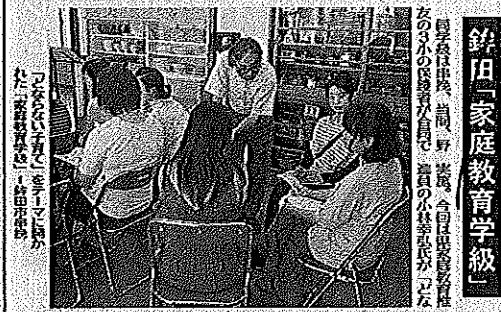
#### (1) 講話・情報交換「どならない子育てをしてみませんか？」

平成30年度第1回当間・野友・串挽合同家庭教育学級を本校が会場となり、茨城県教育推進委員の小林幸弘様をお招きし、「どならない子育てをしてみませんか？」というテーマで講座を開催しました。

どの家庭でも毎日のように起きている子どもとの困り場面について、なぜ起きるのかを分かりやすく教えてください、また、その改善策について、ワークを交えて実践的にご指導いただきました。



## 個性引き出す前向き質問



県推進員 小林義「どならない子育て」推奨



茨城新聞掲載記事 平成30年1月4日

〈学級生の感想より〉

- 今悩んでいることそのままだったので、とても参考になり、考えさせられました。
  - これからは、親の感情や都合を押しつけるのではなく、子どもの立場に立ち余裕をもって話を聞けるようにしたいと思いました。
  - このお話は子育て以外でも人間関係の中で応用できると感じました。 など

#### (2) 体験活動 運動会参加・串挽まつり

- 本校は今年度で閉校となるために、今年で最後となる運動会では、「パワー全開　かがやく笑顔で優勝だ！」をスローガンにかけ、子どもも大人もパワー全開で競技に取り組み、たくさんの笑顔が輝きました。
  - 串挽まつりでは、「結び」をテーマに、三世代ふれあい活動として、ゲームや工作など、子どもたちが縦割り班で準備した活動をみんなで一緒に楽しみました。その後、子どもたちによるダンスや合唱の発表があり、お昼にはPTA役員さんによる豚汁が振る舞われるなど、おなかも心も幸せな、笑顔がつながる素晴らしい一日となりました。

### 3. 平成30年度の活動反省

- 串挽・当間・野友の三校合同による家庭教育学級も4年目を迎え、学校の枠を越えた交流が見られるようになりました。また、本年度は、来年の4月の鉢田南小の開校を見据えて統合する7校の小学校が合同で講座をもつなど、交流の輪を広げることができました。

#### 4. 今後の課題・要望等

- 今年度の参加対象者も1学年でしたが、毎回参加者が少なく、役員を中心とした同じ顔ぶれになってしまったように感じました。「親がよりよい子育てを目指して学び、また、親同士の交流の輪を広げる。」という家庭教育学級の意義を学級生に訴え、一人でも多くの参加者を募っていきたいです。

学級名 錐田小学校家庭教育学級  
 学習主題 親と子のふれあいを通して、望ましい家庭づくりを目指す  
 学級生 男 2名・女 52名 計 54名  
 対象学年 第1学年

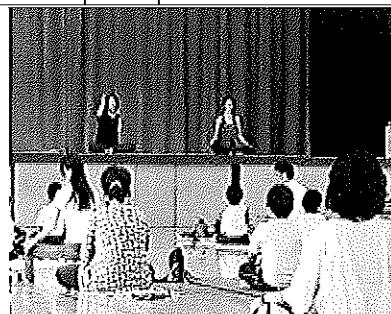
## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/29 (金)	開級式 家庭教育学級の在り方	講話 「家庭教育学級について」	1.0	校長
2	9/7 (金)	親子のふれあい、子供との関わり	親子読書、親子清掃 親子ヨガ体験	2.0	担当教諭 講師 五月女先生
3	10/5 (金)	子供の健全な成長	親子給食、親子読書 親子清掃 グループワーク（サロン型） 「おなか元気教室」	3.0	担当教諭 講師 水戸ヤカルト
4	10/25 (木)	学級生同士の親睦	ミニコンサート 情報交換会 「統合で大きく広げよう！ 子育ての輪」	2.0	トリオ・コレント 市社会教育主事 近藤先生
5	11/28 (水)	閉級式 活動の振り返り	グループワーク（サロン型） 「1年間の振り返り」	1.0	担当教諭

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子体験「ヨガ教室」

3人の講師の先生を招いて、親子ヨガを行いました。子供でもできるストレッチヨガから入り、親子で楽しく取り組むことができました。BGMも素敵で癒やされた時間でした。



#### <感想>

親子で楽しく体を動かす活動のひとつとして、ヨガを体験することができ、とてもよかったです。家に戻り、今日のことを話題にしながら、家族でヨガのポーズをしました。

## (2) 親子読書

お昼の読書タイムに親子読書をしました。児童は、保護者のひざに乗ったり寄り添ったりしながら、楽しい時間を過ごしました。保護者による読み聞かせは、いつもより笑顔が多く見られました。



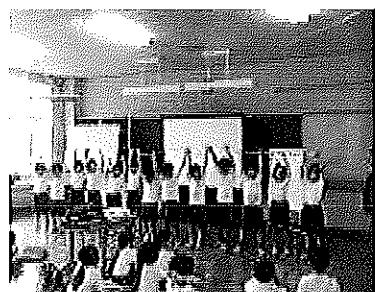
### <感想>

普段はなかなかできない読書を、親子でできたことをうれしく思います。兄弟がいるので、今日だけは甘えることができたらしく、楽しいひとときでした。

## (3) 講話「おなか元気教室」(水戸ヤクルト)

事前に取ったアンケートをもとに資料を作り、「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを理解することができました。

うんちの模型や小腸・大腸の長さの体験活動を通して、子供たちも楽しく学ぶことができました。



### <感想>

「成長ホルモン」に興味を示し、子供が意識して早寝をするようになりました。「朝ごはんは金メダル」は、我が家の一言葉です。

## 3. 平成30年度の活動反省

- \* 今年度は「親と子のふれあいを通して、望ましい家庭づくりを目指す」というテーマにそって、たくさんの親子活動をすることができました。
- \* 親子のふれあいの大切さや楽しさを体感し、普段、家庭では見ることのできない子供の姿を発見することができ、よかったです。
- \* 親子給食では、学校での様子が分かり、子供達の配膳・片付けなどの手際よさに感心しました。家庭でも残さずおいしく食べる、という食育につながりました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度、様々な活動をすることで、親として学習しなければならないことがまだまだたくさんあるような気がしました。仕事をもつ学級生も多く、7校合同の活動は午後に行えると、さらに充実した内容になったと思います。

学級名 諏訪小学校 家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方

学級生 12名

対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	講師・指導者
1	6/22	開級式 家庭教育の事業 計画	グループワーク(サロン型) 「家庭教育学級について」	1.0	
2	7/4	親子体験活動	塩キャンドル作り	2.0	田山正子氏
3	10/19	子どもの健全な 成長	親子給食 親子読み聞かせ会	1.5	夢ポケット
4	10/25	鉢田南小学校区 合同家庭教育学 級	ミニコンサート (音楽鑑賞) 情報交換	1.0	グループワーク
5	2/22	閉級式	グループワーク(サロン型) 「1年間の振り返り」	0.5	

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子体験活動「塩キャンドル作り」

地域ボランティアの田山さんをお招きして、親子で塩キャンドル作りをしました。親子でデザインや配色を考え、瓶に色付けした塩を詰めていきました。親子で一緒に考え、楽しみながら、カラフルな塩キャンドルを作ることができました。

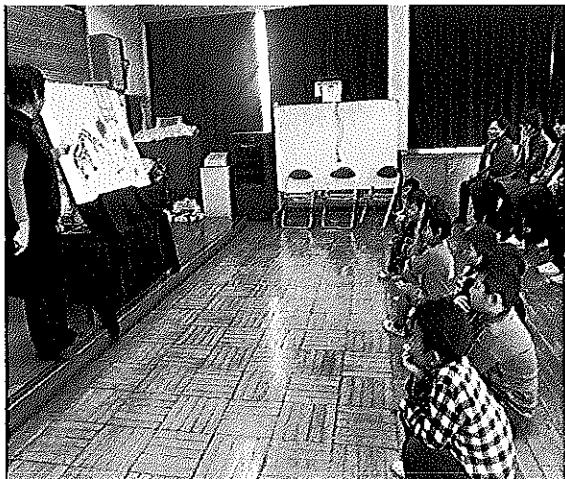
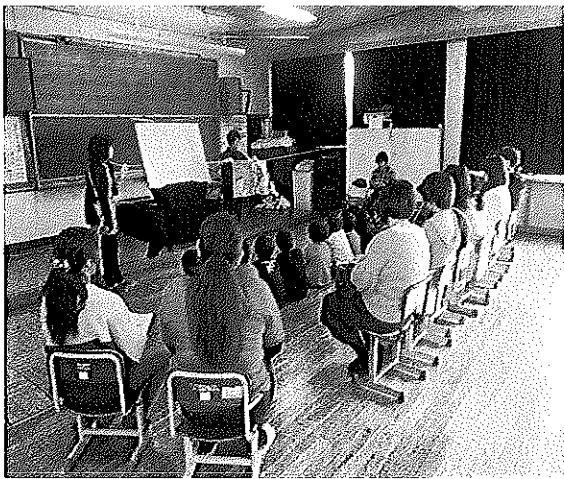
<感想>

- ・思っていたより難しくなく、簡単にできました。
- ・子どもと一緒に、楽しんで作ることができました。

### (2) 親子給食・親子読み聞かせ会

子どもたちの給食の配膳の様子や仲良く楽しく会食する様子まで見ることができて、とてもよかったです。会食終了後、てきぱきと片付けをする子どもたちの姿に成長を感じました。親子でおいしい給食を食べることができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。

夢ポケットさんをお招きして、カーテンシアター・エプロンシアターなどを鑑賞しました。いろいろなお話が用意され、子どもたちは、とても楽しそうでした。初めて聞くお話から知っているお話まで真剣に耳を傾けていました。それから、図書室で親子読み聞かせを行いました。親子で本を読む時間がなかなか取れないという保護者の声もあり、親子でふれあえるとても貴重な時間になったと思います。



### (3) 錐田南小学校区合同家庭教育学級

前半は、トリオ・コレントさんによるミニコンサートを鑑賞しました。バイオリンやピアノの素敵な音色に、とても心が癒されました。また、初めて錐田南小学校の校歌を聞くことができました。

後半は、他学校の学級生と情報交換をしました。育児の悩みを相談したり、錐田南小学校について話し合ったりしました。初対面同士でも気軽に話せるように、サイコロを取り入れた話合いだったので、和やかに時間を過ごすことができました。

### 3. 平成30年度の活動反省

今年は、「親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方」をテーマに活動してきました。塩キャンドル作りや親子給食等を通して、子どもとふれあうことが出来て良かったと思います。また、一年間とても楽しく、充実した時間を過ごすことができました。

### 4. 今後の課題・要望等

来年度は7つの小学校が統合し、家庭教育学級の規模・人数が大幅に増えます。大変な面もあるかもしれません、交流の機会を増やし、学級生同士の関わりを深めていけたら良いなと思います。

学級名 新宮小学校 家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを大切にし、心豊かでたくましい子どもの成長を願って  
 学級生 男 1名・女 18名 計 19名  
 対象学年 第1・2学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/14(木)	開級式	講話「家庭教育学級」について	0.5	校長
2	6/14(木)	健康教室	親子レクリエーション	1.0	講師 田谷京子先生
3	10/25(木)	芸術鑑賞・講演	コンサート・講話	2.0	社会教育主事 近藤由美先生
4	11/3(土)	芸術鑑賞	親子音楽鑑賞	1.0	根本マリサトリオ
5	1/24(木)	食育	親子給食	1.0	担当教諭
6	1/24(木)	親子ふれあい	じゃんけんゲーム	0.5	学級委員
7	1/24(木)	親子体験活動	理科おもしろ実験	1.0	講師 石孝弘先生
8	1/24(木)	閉級式	講話「家庭教育学級 1年間の振り返り」	0.5	教頭

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 開級式・親子レクリエーション

開級式では、校長先生から家庭教育についてのご講話をいただきました。

親子で触れ合える活動にするために、田谷京子先生をお招きしてレクリエーションを行いました。親子、グループ、全体と活動をしていく中でみんなが笑顔となり、保護者同士の交流も深まりました。



#### (2) 親子芸術鑑賞

学校行事「ひかわまつり」で、児童・保護者・地域の方と一緒に、ドラム・

バイオリン・ピアノによるアンサンブルを鑑賞しました。知っている曲は子ども達が一緒に歌うなど、音楽に親しました。美しい音色に聴き入り、心豊かな時間になりました。

### (3) 親子給食・ふれあい活動

親子給食では、広い教室を会食会場にして、和やかな雰囲気で会食することができました。普段見られない子ども達の配膳の様子や食事の様子をじっくりと見ることができました。ふれあい活動では家庭教育学級の役員を中心に進行をしました。親子で手をつないで遊んだじゃんけんゲームはチーム対抗で行い、笑顔と歓声で大いに盛り上りました。



④

#### 学級生の感想

- ・子ども達の配膳から片付けまで見ることができ、日頃の様子が分かり、よかったです。
- ・もりもり食べる様子が見られてうれしかった。・食育のヒントになった。

### (4) 理科おもしろ実験教室「アトムからスライムの科学」・閉級式

講師に石孝弘先生をお招きし、分かりやすくアトム（原子）に触れ、そこからスライム、スーパーボール作りを行いました。親子で柔らかさや色づけを楽しみながら作ることができました。あっという間に感じる充実した時間になりました。



⑤

#### 学級生の感想

- ・身近な材料ででき、家でもまた子どもと試したい。・親子で話をしながら楽しく活動できた。・次はどうなるのか、親子で考えながら取り組めた。

## 3. 平成30年度の活動反省

- ・親子でいろいろな活動をしたことはいい経験になりました。
- ・他のお母さんやお父さんと交流しながら楽しく活動ができました。

## 4. 今後の課題・要望等

- ・家庭教育学級で学んだことをこれから子育てに生かしていきたい。

学級名 大竹小学校家庭教育学級

学習主題 親と子のふれ合いを通して、心と体の豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方

学級生 男1名 女23名 計24名

対象学年 第1・2学年

### 1 平成30年度学習概要

回	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/14 (土)	開級式 家庭教育学級について知ろう	講話「家庭教育について」	1.0	校長
2	6/29 (金)	親子歯みがき教室	実践「歯みがきの仕方」	1.0	歯科衛生士 保健師
3	10/18 (木)	親子で楽しく活動しよう 家庭教育について考えよう	親子体験教室「塩キャンドル作り」 グループワーク（サロン型） 親子給食	4.0	地域ボランティア 田山 正子先生 額賀 君子先生 社会教育主事 近藤 由美先生
4	2/23 (土)	閉級式 家庭教育の1年間を振り返ろう	1年間の活動の反省	0.5	担当教諭

### 2 特色のある活動事例

#### (1) 親子歯みがき教室

歯科衛生士さん、保健師さんの協力をいただいて「歯みがきの仕方」について指導を受けました。子どもたちは、染め出しの後、ワークシートに色を塗ることで、よくみがけていない部分があることに気付くことができました。低学年のこの時期は、乳歯から永久歯に生え変わる大事な時期なので、親子で歯みがき教室を行うことで、子どもたちに声をかけていかなければならないという親の意識も高まりました。



#### (2) 塩キャンドル作り



地域ボランティアの田山さんと額賀さんをお招きして、親子で塩キャンドル作りに挑戦しました。準備していた塩に絵の具を入れて混ぜ合わせていく作業は、子どもたちにも簡単にでき、カラフルな塩に歓声があがりました。模様を考えながらコップに塩を入れていく活動では、「何色から入れる?」「どんな模様にする?」など親子での会話が弾んでいました。親子それぞれに色の組み合わせを考えながら、真剣に楽しく塩キャンドルの製作ができました。親子で寄り添いながら真剣に活動する姿も印象的で、微笑ましかったです。

#### <学級生の感想>

- ・初めての体験だったので、とても楽しく作ることができました。親子で話し合いながらすてきな作品ができました。
- ・親子で何かと一緒に作るということがなかなかできなかったので、とても楽しい時間を過ごすことができました。
- ・子どもたちの真剣な姿や子どもならではの発想が見られてよかったです。
- ・子どもと一緒に作ったものを持ち帰ったので、家でも会話ができるきっかけとなりました。キャンドルは飾れるのでいいですね。

### (3) グループワーク

グループワークでは、社会教育主事の近藤先生の声かけで、グループ作りから始まりました。学級生の誕生日をもとにグループ分けをすることで、普段話す機会がない学級生同士の親睦を深めることができました。

最初は、緊張感が感じられましたが、子育てについて交流する中で次第に会話が弾んでいきました。短い時間でしたが、貴重な交流の場となりました。

また、近藤先生からは、子育ての中でとても重要な「言葉の使い方や大切さ」について講話をいただきました。普段何気なく使っている言葉について考え直すことができました。



#### <学級生の感想>

- ・グループワーク、楽しかったです。普段話す機会がない方と会話でき、子どもとの接し方や話し方を見直すよい機会となりました。
- ・普段は話すことのないお母さんと初めて会話をしました。皆さんの意見が新鮮でした。
- ・他の保護者の方が、子どもたちにどのように接しているかを知り、勉強になりました。
- ・これを機に輪が広がればいいなあと思いました。
- ・言葉に関しては、いつも否定的なことばかり言ってしまうので、ポジティブな言い方ができるように心がけたいと思いました。たくさんほめてあげようと思います。

### (4) 親子給食

親子給食では、一つの机に親子で向かい合い、会話をしながらおいしくいただきました。子どもたちが普段どのように給食を食べているのか、どのくらい食べているのかを知り、ほっとする様子も伺いました。

また、給食は、栄養バランスもよく考えられているので、家でも参考にしたいという声も聞かれました。子どもたちは、おうちの方と大好きな給食が食べられて満面の笑顔でいっぱいでした。



#### <学級生の感想>

- ・なかなか給食を食べる機会がないのでとてもよかったです。給食、おいしかったです。
- ・いくつになっても大好きな給食です。子どもと一緒に食べられたので楽しかったです。
- ・学生に戻った気分でわくわくしました。
- ・子どもたちがおいしそうに食べている姿が見られてよかったです。
- ・普段食が細く、あまり食べない子がおかわりまでして食べている姿を見て、とてもうれしく思いました。

## 3 平成30年度の活動反省

親と子のふれ合いをテーマに、楽しい親子活動を計画、実施しました。1回の活動に多くの時間をとりましたが、効率的に活動することができ、親子で楽しく有意義なひとときを過ごすことができました。その中でも、親子での塩キャンドル作りと給食は、とても好評でした。親子でともに活動する中で、普段家庭では見られない子どもたちの新たな一面が見られたことも大変よかったです。また、今回初めて取り組んだグループワークでは、最初不安を抱えて参加した学級生も少なくありませんでしたが、子育てに関する交流では、同じ思いや悩みがあることを知り、貴重な体験となりました。それぞれの活動を通して、学級生同士の親睦をより深めることができました。

## 4 今後の課題・要望等

今年度は、親子のふれあいや絆を深めるために、親子での活動を多く取り入れてきましたが、学級生が日頃家庭生活で感じていることや悩みなど、子育てに関する講演会の実施や情報交換などの話合いの場を取り入れることで、より充実した家庭教育学級になるのではないかと感じました。

学級名 上島東小 家庭教育学級  
 学習主題 心豊かでたくましい子どもを育てる家庭教育の在り方  
 学級生 男10人・女7人・計17名  
 対象学年 第1学年

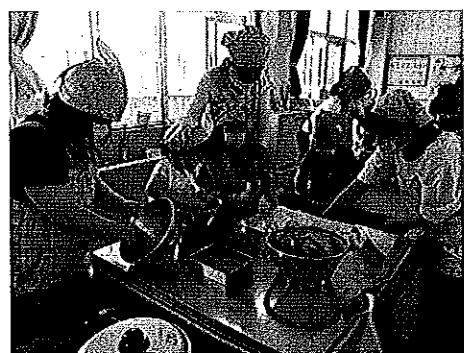
### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/29 (金)	開級式 親子のコミュニケーション	講話「家庭教育学級について」 グループワーク（サロン型） 「思いやりのある子どもを育てるために～親子のコミュニケーションについて考えよう～」	2	校長 担当教諭 大洋保健センター 姥名先生
		子どもの健全な成長	親子栄養料理教室 「野菜をつかったおやつ作り」		
2	10/25 (木)	親子で楽しく体を動かそう	親子レクリエーション	2	レクリエーション協会
		親子で楽しく食事をしよう	親子給食	1	小野陽子先生 担当教諭
3	11/30 (金)	親子でプログラミングを学ぼう	親子プログラミング教室 「ペッパーくんと遊んで学ぼう」	1	KCS エンジニアリング
4	2/22 (金)	親子で1年間をふりかえろう。 閉級式	親子制作 「思い出のアルバムをつくろう」 「1年間の振り返り」	2	担当教諭

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 親子料理教室「野菜を使ったおやつ作り」

大洋保健センター姥名さんと食生活改善推進員の方々を講師にお迎えして、野菜を使ったおやつ作りを行いました。親子で簡単にできる料理だったので楽しく活動できました。また、野菜が苦手な子どもたちも、手作りのおやつに大満足でした。親子で料理をする機会がなかった方も、「手軽に出来るので家でも作ってみたい。」と好評でした。



## (2) 親子レクリエーション

レクリエーション協会の小野陽子先生を講師にお迎えして、親子レクリエーションを行いました。親子でコミュニケーションをとりながら体を動かして楽しめる体操やゲームを行いました。どの親子も笑顔で活動できました。そして学級生同士での交流を深めることができました。



## (3) 親子プログラミング教室

KCS エンジニアリングのご協力のもと、親子でプログラミングの体験を行いました。ペッパーくんと触れあいながら、楽しくプログラミングに親しむことができました。親子で、ペッパーくんを動かすプログラミングを行いました。スムーズに操作する姿も見られました。



### 《学級生の感想》

- ・学級の保護者の方と話をすることができる良い機会になりました。
- ・学校での子どもたちの様子や普段のお友達との関わり方も見られ、安心しました。一緒に楽しく活動できました。
- ・親子料理教室での体験が家庭でのお手伝いにつながりました。一緒に料理をする楽しさを感じることができました。
- ・ペッパーくんと楽しみながらプログラミングについて学べるいい機会でした。もっと長い時間で学習したかったです。

## 3. 平成30年度の活動反省

親子ふれあいの活動を行うことによって、子ども同士・保護者同士で交流することができました。保護者のつながりができたことで、一緒に子どもの成長を見守る意識が生まれました。今後も、保護者同士が協力して、子どもたちとしっかり向き合っていけるようにしていきたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

- 交流が深まった学級生同士が、今後も子育てについての悩みを共有したり、学びえる講座を行ったりしてお互いに協力できるようにする。
- 今年度の活動内容や課題について、次年度の保護者の方々に引き継いで、より充実した家庭教育学級の活動につなげること。

学級名 鉢田市立上島西小家庭教育学級  
 学習主題 心身ともに健全で、豊かな心を育む家庭教育を目指す  
 学級生 33名  
 対象学年 1～6年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/25(水)	開級式 家庭教育の在り方	家庭教育の在り方について	1	校長
2	5/30(水)	親子歯みがき教室	歯みがき教室	1	歯科衛生士 保健師
3	11/3(土)	コンサート	クラシック・ジャズ等の生演奏	1	市内在住・ 出身の音楽家
4	2/28(木)	閉級式	反省とこれからの家庭教育について	1	校長

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 親子歯みがき教室

1年生児童とその保護者、4・5年児童を対象に、歯みがき教室が実施されました。歯科衛生士さんや保健師さんに来校いただき、正しい歯の磨き方や、永久歯の生え方、普段食べているお菓子に含まれる砂糖の量などを、具体物を使ったり、染め出しを行ったりして、分かりやすく教えていただきました。生え始めの永久歯は、段差があって磨き残しが出やすいなどの注意点を、児童と保護者が楽しく会話しながら、一つ一つ確認することができました。参加した親子からは、「仕上げ磨きの大切さが分かった」「6歳臼歯を大切にしようと思った」といった感想が得られました。



## (2) コンサート

学校行事「上西フェスティバル」(文化祭)に、市内の音楽家「トリオコレント」さんをお招きし、ピアノやバイオリンを始めとする様々な楽器を用いたアンサンブルを聴かせていただきました。子どもたちに人気のアニメソングや童謡、教科書にも載っているクラシックなど、様々なジャンルの曲を演奏していただきました。身体を動かしながら演奏に参加できるプログラムもあり、楽しく音楽を学ぶことができました。

**コンサート☆プログラム**

1. 戦国堂々	6. ドレミのうた
2. 白鳥	7. ドラえもん
3. 世界の約束	8. 情熱大陸
4. ルパン三世	9. おどるポンポコリン
5. イントロクイズ	



### 児童の感想

- ・「ドラえもん」の歌を、みんなで歌えて楽しかったです。
- ・私の好きな「情熱大陸」が目の前で聴けて、とても嬉しかったです。

## 3. 平成30年度の活動反省

「心身ともに健全で、豊かな心を育む家庭教育を目指す」をテーマに活動を計画し、実践してきました。講師の方から、専門的なお話を聞いたり、本格的な演奏を聴いたりと、本物に触れる活動を通して、健全で豊かな心を育成することを図ることができました。また、地区や市で行われた研修にも積極的に参加し、家庭教育への意識を高めたり、学級生同士の親睦を深めたりすることができました。

## 4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ学級生がほとんどなので、活動やPTAや学校の行事がある日に行いました。今後多くの学級生が参加できるように、日程を組んでいきたいです。年度始めに、地区や市で行われる研修も含めた年間の計画をしっかりと立て、見通しをもって活動していきたいと思います。

学級名 白鳥東小学校 家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを大切にし、学級生同士の親睦を深め、豊かな心を育む家庭学級の在り方

学級生 24名

対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/29	開級式 野菜の栄養について	講話「家庭教育学級について」 親子料理教室 「野菜を使ったおやつ作り」	0. 5 1. 0	校長先生 大洋保健センター
2	10/23	保護者の交流  食を通してのふれあい 健康な体づくり	グループワーク 「よく使う言葉？～言葉のちからについて考えよう～」 親子給食 ヤクルト「おなか元気教室」	1. 0 1. 0 1. 0	講師 社会教育主事近藤由美先生 担当教諭 水戸ヤクルト販売会社
3	2/21	創作活動を通してのふれあい 閉級式	親子コサージュ作り グループワーク「1年間の振り返り」	1. 0 0. 5	学級長、担当教諭 校長先生

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 野菜の栄養について「野菜を使ったおやつ作り」

鉢田市保健センターの方を講師に招き、親子で「カラフル白玉だんご」「コロコロかぼちゃドーナツ」作りを行いました。普段なかなか一緒に料理をすることがなかったので、一緒に料理することの楽しさと大切さを感じることができました。また、手で粉をこねることを、汚れるからとか時間がかかるから、ということでこれまでやらせることがなかったのですが、子供たちはとても楽しかったようで、よい機会となりました。「自分たちでつくった料理はおいしい」と、たくさん食べていたのを見て、食育の大切さを改めて感じました。



### (2) グループワーク「よく使う言葉？～言葉のちからについて考えよう～」

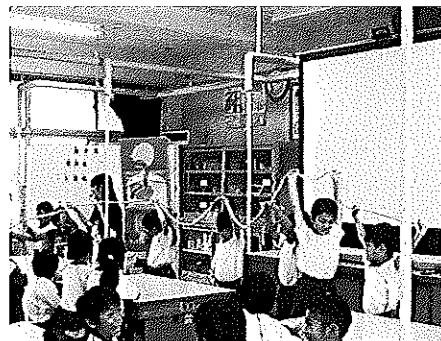
社会教育主事近藤由美先生を講師としてグループワークを行いました。昔、自分が言われた言葉で印象的な言葉を挙げたり、ワークシートにある言葉を使っている頻度に合わせて○△×を記入したりしました。また、各家庭で子供に対して効果的

な言い方はどんな言い方がグループで話し合い、発表しました。「早くしなさい」「何やっているの」など、日頃子供に対して否定的な言葉を多く使っていることを反省させられました。自己肯定感を育ててあげることが今後の成長に重要であることを学び、「がんばっているね」など、子供を認めてあげる言葉を少しでも多くかけてあげようと思う、よい機会となりました。



### (3) 健康な体づくり「おなか元気教室」

水戸ヤクルトの方を講師に招き、親子「おなか元気教室」行いました。絵だけでなく、小腸のひだを説明するのに、身近にあるバスマットを使って説明するなど、分かりやすい例を示してくれました。また、実際と同じ長さの腸の模型をみんなで伸ばして実感させるなど工夫を凝らした説明で、楽しく内容を理解することができました。「早寝・早起き・よいうんち」が元気の源となることを学びました。



### (4) 創作活動を通してのふれあい「親子でコサージュ作り」

卒業式に6年生が胸に飾るコサージュの製作を親子で行いました。これまでお世話になった6年生への感謝の気持ちを込めて製作しました。親子で協力して一つのものを作り上げることができた上に、子どもが細かい作業ができるようになった成長を感じられる機会となりました。

## 3. 平成30年度の活動反省

- ・普段、親子で製作する機会をなかなか設けることができない中、一緒に触れ合う活動を通して親子でコミュニケーションを図り、作る喜びや細かい作業ができるようになった子どもの成長を感じることができました。
- ・グループワークを通して、学級生同士の親睦を深めることができたのと同時に、これまでの子育てについて振り返り、今後のヒントを得ることができました。
- ・グループワークのテーマを決める際にアンケートをとったが、一つに絞ることができず、要望に沿うことができませんでした。

## 4. 今後の課題・要望等

- ・仕事をしている保護者が多いので、予定を早めに立てることが必要であると思います。
- ・家庭教育学級でつながった親同士が、今後も気軽に話せる仲間として繋がっていけるとよいと思います。

学級名 白鳥西小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子の絆を深め、豊かな心を育む家庭教育学級を目指す  
 学級生 8名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/29（金）	開級式 食育	講話 「家庭教育学級について」 親子給食	0.5 1.0	校長 担当教諭
2	7/31（火）	親子のふれあい活動	親子うどん打ち体験	4.0	白浜少年自然 の家職員 担当教諭
3	11/16（金）	家庭教育講話 親の役割と子供の 健全な成長について	講話 「ほっとする場所どこですか？ ほっとする人だれですか？」	1.5	講師 岩崎順子先生
4	1/31（木）	保護者の交流	グループワーク（サロン型）	1.0	講師 社会教育主事 近藤由美先生
5	2/22（金）	閉級式 1年間の振り返り	話し合い（サロン型）	0.5	担当教諭

## 2. 特色のある活動事例

### （1）親子給食

学校給食を親は観察・試食を兼ねて、子供たちは配膳等日々頑張っている姿を親に見てもらいました。会食がはじまると次第に学級生同士での会話も増えていき、楽しい時間を過ごすことができました。

＜学級生の感想＞子供たちが協力し合いながら準備する姿をそばで見られてとても良い機会でした。一緒に食べる給食はとてもおいしかったです。



## (2) 親子うどん打ち体験

白浜少年自然の家で職員指導の下、うどん打ち体験をしました。当日はとても暑かったのですが、子供たちと一緒に汗だくになりながら作ったうどんはとてもおいしかったです。グループになったお母さんや子供たちと話をしながら最後まで親子共々笑顔で活動できました。

＜学級生の感想＞とても楽しそうな子供たちの姿を見て、家でも子供と一緒に料理をしたり物を作ったりする時間を増やそうと思いました。



## (3) 講演会参加

レイクエコー主催の講演会に全学級生で参加しました。お子さん3人がまだ幼いなかご主人のがん闘病と大変な生活を経験された講師の先生。忙しさを理由に子供の気持ちより自分の気持ちを優先させていたりすることが多々あり、今回の講演を聞いて反省させられました。みんな様々な悩みを抱えながら子育てを精一杯頑張っているのだと感じました。

## (4) グループワーク

日頃の子育てに関する悩みをテーマに話し合いました。ゲームなどを通して話しやすい雰囲気を作っていただき、保護者間でのとてもよい交流の場となりました。

＜学級生の感想＞普段なかなか話す機会のないお母さん方と話ができ、同じような悩みがあると知り安心しました。またこのような機会があるといいと思いました。

### 3. 平成30年度の活動反省

活動を通じて保護者間の交流を深めることができました。今後も保護者同士が協力して子供たちの成長を見守っていきたいと思います。

### 4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ学級生が多いので、参加しやすいように日程や内容等を工夫改善していく必要があると考えます。今後も保護者同士が学びあい、親として家庭としてのより良き姿を目指す意識を高めていきたいです。

学級名 旭中学校 家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方  
 学級生名 74  
 対象学年 第1学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/22	開級式 家庭教育学級について	本年度の主題設定 年間計画について	1.0	学級長
2	6/13	生きる教育講演会	講演「自分を大切にして生きるために～君は愛されるために生まれた～」	2.0	講師 陳央仁先生 龍ヶ崎済生会病院
3	9/20	安全な生活について	講演・グループワーク 「女性のための護身法～子どもを護るために～」	2.0	講師 小林やよい先生 護身法広め隊
4	3/1	子どもの健全な成長 閉級式	親子給食 親子レクリエーション	2.0	学級長 推進委員 担当教諭

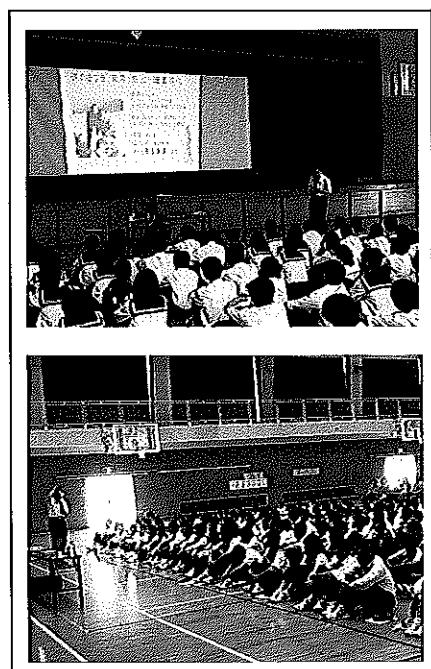
### 2. 特色のある活動事例

(1) 講演 「自分を大切にして生きるために～君は愛されるために生まれた～」

龍ヶ崎済生会病院の産婦人科医 陳央仁先生をお招きして、命の尊さや思春期の性について勉強しました。

普段、家庭では話しにくい性について、愛情の大切さや、自分や相手を大切にするにはどうしたらよいかについて、分かりやすく教えて頂きました。

感想：陳先生のお話を聞いて、子どもを授かった時や生まれてきた時の気持ちを思い出しました。日頃、僕ただしく過ごしていますが、子どもに愛しているという気持ちを伝えたいと思いました。



## (2) 講演・グループワーク

### 「女性のための護身法～子どもを護るために～」

護身法について正しい情報や知識を学び、大切な子どもたちを護るために親としてできることを学びました。子どもが「自分は大事な存在である」と思えるように育てることや、子どもの力を信じ、その力を引き出す機会を作ることの大切さについても教えて頂きました。

護身法の実技では、声を出すことの大切さや、いざという時の対応について学びました。

感想：いざという時には、声を出すことさらに「隙を作らない」ことで危険を回避できるのだと思いました。「自分が大切な存在」という事が子どもにちゃんと伝わるようにしたいと思いました。

## (3) 食育・親子のふれあい活動

### 「親子給食・親子レクリエーション」

食育として親子給食、さらにふれあい活動として親子ソフトバレー大会を行いました。

ひな祭りメニューで、お花形のハンバーグを前に食の話題で楽しく会食できました。

親子レクリエーションでは、ソフトバレーボールを行い、親子が同じチームで協力してプレーしました。

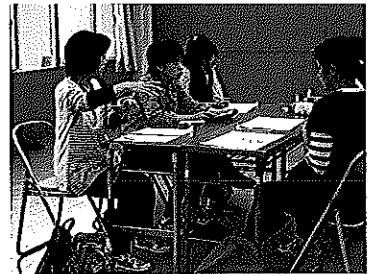
司会進行や審判など生徒が率先して行う姿もあり、成長を感じる機会となりました。

## 3. 平成30年度の活動反省

- \* 今年度は「親子のふれあいを大切にし、心身共に健康な子どもを育てる家庭教育学級の在り方」というテーマに沿って活動しました。
- \* 保護者同士で学ぶ機会を持つことで、日頃の悩みの共有ができました。
- \* 保護者の活動では、子どもに愛情を伝える大切さを再認識しました。

## 4. 今後の課題・要望等

家庭教育学級の活動を考える際には、日程や内容などの調整が大変でしたが、行った内容はどれも充実しており、たくさんの学級生に参加してもらいたいと思いました。今後も保護者同士のつながりを大切にしていきたいと思います。



学級名 錐田北中学校家庭教育学級  
 学習主題 心豊かで健康な子どもを育くむ家庭教育の在り方  
 学級生 男 2名・女 74名 計 76名  
 対象学年 中学校第1学年

## 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	4/21	開級式 家庭教育学級について	計画立案 家庭と学校の連携協力について	1.0	1学年主任 方波見知己
2	6/20	生きることについて考える	生教育講演会	2.0	龍ヶ崎済生会病院 陳 央仁先生
3	9/2	子育てについて考える	講演会参加	2.0	NPO法人孫育て・ニッポン理事長 棒田明子先生
4	11/16	命について考える	いのちの講演会	2.0	命のミュージアム理事 岩寄悦子氏
5	2/13	集団の中でのコミュニケーションについて考える	講義 グループエンカウンターを用いたコミュニケーションの取り方について	2.0	スクールカウンセラー 高木有子先生
6	2/13	家庭における親の役割について 閉級式	家庭と学校の連携協力について	1.0	1学年主任 方波見知己

## 2. 特色のある活動事例

(1) 親子講話 「命を大切にして生きるために～君は愛されるために生まれた～」  
龍ヶ崎済生会病院 陳 央仁先生をお招きしての生教育講演会を、親子講話として生徒とともに聴きました。

### 学級生の感想

・陳央仁先生の話を聞いて、子ども達を出産した時のことを思い出しました。『命は大切』と再認識させてもらいました。講演を聞き親子で話し合うとてもよい機会になりました。



・命の大切さ、性に関するここと、今回この講演を聴くことができてとてもためになりました。今まで子供と性について話したことはありませんでした。まだ早いかもと思っていましたし、子供にどのように伝えて良いか分かりませんでした。この講演で命の大切さ、そして自分にできることを伝えていきたいと思いました。この講演を機に今よりコミュニケーションを取っていきたいと思います。

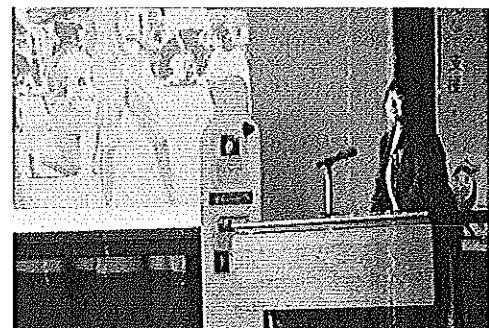


#### (2) いのちの講演会「元紀を想う…母の悲しみ」

ひき逃げ犯による交通事故で息子さんを亡した、岩崎悦子さんを講師に迎え、被害家族の悲しみとその想いについて、親子で聴きました。

##### 学級生の感想

・突然の事故で息子を亡くした、家族の悲しみがひしひしと伝わってきました。特に、同じ子を持つ母親の絶望感は痛いほど分かりました。今日の講話について、家に帰って子どもともう一度話し合いたいと思いました。母の気持ちをしっかりと伝えたいと思いました。



#### 平成30年度の活動反省

- \* 今年度は「心豊かで健康な子どもを育くむ家庭教育の在り方」というテーマにそって活動してきました。
- \* 親子活動においては、親子で一緒に講演を聴くことで、共通の話題をもちコミュニケーションの機会となるよう計画しました。平日開催のため、参加者数が少なかった点が反省です。

#### 4. 今後の課題・要望等

今年度、親子講演会を中心に活動をしましたが、親として学習しなければならないことや子どもに伝えなければならないことが、まだまだたくさんあるような気がしました。また、参加者数が少なかったので、できるだけ多くの学級生が参加できるように、内容や開催日などを検討していく事を今後の課題としたいと思います。

学級名 鮎田南中学校家庭教育学級

学習主題 豊かな心と体を育む家庭教育の在り方

学級生 女26名

対象学年 1・2・3学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	6/1(金)	開級式 生け花実習	講話「家庭教育学級の在り方と活動について」 生け花実習	2.0	平山後援会監事 校長
2	6/20(水)	子育て学習会	講話「命の大切さと性に関する様々な問題」	0.5	龍ヶ崎済生会病院 陳 央仁先生
3	8/17(金)	クッキング教室	料理教室	2.0	栄養教諭
4	11/16(金)	どならない子育て練習法	グループワーク 「どならない子育て」	1.0	茨城県家庭教育推進委員 小林 幸弘先生
5	1/17(木)	合同給食試食会	給食の試食 アンケート	1.0	栄養教諭
6	6～2月 (第2水)	校内美化活動	生け花等	1.0 (6回)	平山後援会監事 担当教諭
7	2/21(木)	閉級式 制作活動	1年間の反省 ハーバリウム制作	1.5	平瀬 横濱英理香先生 平山後援会監事 校長

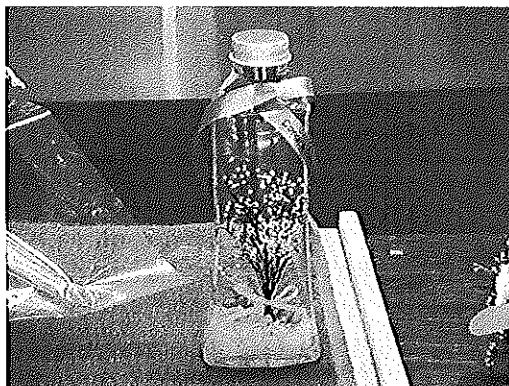
### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 校内美化活動「生け花」「飾り物作り」

今年度も1年間を通して校内の美化活動を実施しました。校内の玄関やトイレなどに花を飾り、潤いを与えることができました。学級生の皆さんは、季節の花に癒やされながら、和やかに話をしたり、子どもたちの様子を情報交換したりして懇親を深めることができました。



飾り物作りでは、講師の先生をお招きして、ハーバリウムを制作しました。手軽にできて達成感もあり、楽しく有意義な活動となりました。今後も鮎田南中の長い伝統を引き継いでいくとともに、新たな活動も取り入れ、充実した学級にしていきたいと思います。



## (2) クッキング教室

中学生の体の成長に必要な栄養やバランスのとれた食事について学び、食事の重要性と健康への意識を高めることができました。ひと工夫するだけで本格的な味付けになったり、簡単に作ることができるメニューについて学ぶことができました。



感想：中学生に必要な栄養がたっぷりと含まれて、おいしく簡単なメニューでした。試食をした子どもにも好評でしたので、家でも作ってみたいと思います。

## (3) グループワーク「どならない子育て練習法」

はじめにグループエンカウンターを行い、参加した保護者同士が和やかに話合いができるようになりました。その後「勉強をしない」「お風呂に入らない」などケースごとに役割演技をし、親の気持ち、子どもの気持ちについて考えました。子どもの問題行動ではなく、その背景にある「心」に関心をよせる「子ども理解」を優先することを学びました。



感想：思春期の子どもの特徴を知り、自分の子どもと照らし合わせながら学習しました。どの子にも起こりうることかもしれないことなので、学級生の方々と共有しながら学習できたことがよかったです。

## 3. 平成30年度の活動反省

- \* 校内美化活動では、本校のよき伝統を引き継ぎながら、学級生同士の親睦を深めることができました。
- \* 校内美化活動で作った生け花を校舎内に設置する時に、子どもたちの普段の学校生活の様子を見ることができ、子どもへの理解が深まりました。
- \* 研修会の内容がとてもよかったです。参加者が増えるような働きかけと工夫が必要だと感じました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度も、伝統的な活動を中心に計画し、実践しました。中学生という思春期の中で心身ともに成長が著しい時期に、子育てのために学びたいことを皆で話し合い、活動をさらに充実させていきたいと思います。そして、保護者と教師が子育てを語り合い、連携し、学び合える学級を目指すことを課題したい思います。

学級名 大洋中学校家庭教育学級  
 学習主題 親子の絆を深め、心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方  
 学級生 男 2名・女 87名 計 89名  
 対象学年 第1学年

### 1. 平成30年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間	指導・助言
1	5/18(金)	開級式	家庭教育学級について	1	校長・学級長
2	7/13(金)	防災・減災に関する研修訓練	グループワーク(サロン型) 防災・減災に関する講話と実技訓練、懇談	2	茨城県防災士 澤田孝一先生
3	9/19(水)	心肺蘇生法講習会	心臓マッサージと人工呼吸、AED操作の実技	2	鉢田消防署の方々
4	2/5(火)	「かけがえのない生命」授業参観と懇談	グループワーク(サロン型) 「生命の授業」参観と親子での懇談	1	鉢田市保健所 保健師 6名
5	2/5(火)	閉級式	今年度の事業報告と反省	1	校長・学級長

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 防災・減災に関する研修訓練

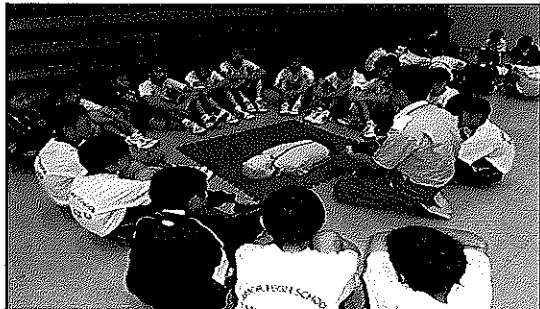
開級式の中で震災や豪雨による被害が話題となり、茨城県防災士の澤田先生をお招きして講話と実技、親子での懇談を取り混ぜながら、実際の被害の中で役立つことを具体的に教えていただきました。生徒達は「とても勉強になった。」「今後は緊急時に携帯を上手に活用したい。」などの感想がでした。



感想：7年前の東日本大震災の時は、家の中では心配なので、車の中で頻発する余震におびえるだけでした。今回の講話と実技訓練はとても役立つ感じました。息子と一緒に体験できたことはさらによかったです。

## (2) 心肺蘇生法講習会

本校は、ドクターへリのランデブーポイントになっていることもあります。緊急時の対応には生徒も保護者も関心が高く、心臓マッサージや人工呼吸、AEDの操作研修には比較的参加者が多いです。中学校に入学して部活動に参加するようになったこともあり、家族で緊急時の対応について話すよい機会となりました。救急車が来るまでの間に応急処置を行えば、多くの命を救えるということがよく理解できた貴重な時間となりました。



感想：頭では理解していてもいざというときにできなければ命は救えないという感想が親子で交換できました。娘は真剣に心臓マッサージを行って「押し方が難しい。リズムが大事。」と話していました。母親としてではなく同じ講習生という立場で学ぶことができました。

## (3) 「かけがえのない生命」授業参観と懇談（グループワーク）

家庭では教えるのに難しい内容でしたが、丁寧に生徒達に伝わるよう色々な形の具体物を用いていました。命ができるから今の自分があるまでの過程を親子で改めて認識できました。息子から「僕が生まれたときはどうだったの？」聞かれて「とてもかわいかったよ。」と自然に答えていました。命の尊さを親子で感じられたとてもよい授業でした。

感想：命の授業、とても感動しました。  
命の大切さが分かれば、いじめもなくなると思いました。  
感想：子どもが生まれた時を思い出しました。大きく成長した我が子を愛おしく感じました。



## 3. 平成30年度の活動反省

※ 親子の絆を深めるという観点では、少ない機会であったもののふれあいながら話すことができたと思います。防災や救急対応、命の授業どれも本音で話し合える内容で有意義な体験ができました。

## 4. 今後の課題・要望等

◎ 親としてさらに学ばなければならないことがたくさんあることに気付かされました。思春期の子どもとの関わり方をさらに学んでいきたいです。



## 鉢田市家庭教育学級 活動事例集

【発行者】 鉢田市教育委員会

【発行日】 平成31年3月

【編 集】 鉢田市教育委員会生涯学習課

【住 所】 〒311-1492 鉢田市造谷605-3

【電話等】 TEL: 0291-37-4342

FAX: 0291-37-3185

e-mail [gakusyu@city.hokota.lg.jp](mailto:gakusyu@city.hokota.lg.jp)

WEBサイト: <http://www.city.hokota.ed.jp>